



創部初 中四国学生剣道優勝大会 初優勝

男子団体戦で争う第72回中四国学生剣道優勝大会が8月31日、岡山市総合文化体育館で開催され、本学剣道部が優勝しました。これは、創部初となります。

予選リーグでは、徳島大学、広島修道大学と同じCブロックとなり、厳しい戦いでしたが、Cブロックを2位で通過し、決勝トーナメントへ。その後は、エンジンがかかり、準々決勝の松山大学、準決勝の高知大学戦を順調に勝ち進み、決勝で高知工科大学と対戦し、4-2で本学が初優勝を飾ることができました。あわせて、最優秀選手賞に主将の佐藤文哉が選ばれました。なお、11月16日に開催される全日本学生剣道優勝大会への出場権も得ることができました。

中四国学生剣道優勝大会では、2023年度、2024年度と2年連続で第3位だったこともあり、当日は多くの卒業生が会場に集まり、優勝に向け大きな声援をいただきました。

本学剣道部は、2016年度に強化種目となり、現在は師範の阿部敏昭監督のもと、日々稽古してまいりました。2023年度からは、渡邊愼吾総監督、大橋拓真監督(本学OB)の指導の中、今回の快挙となりました。

みなさまのご声援に感謝するとともに、全日本学生剣道優勝大会では、中四国地区の優勝校として恥ずかしくない試合ができるよう努めてまいります。

引き続き、ご声援をお願いいたします。

中四国学生剣道連盟HP

<https://chushi.jp/teamcompetition/R07/72ndm.html>

佐藤 文哉 (四段・4年・経営・水島工業高)
宗石 流善 (参段・4年・法・高知商業高)
石倉 多葵 (参段・4年・法・出雲西高)
丸尾 壮太 (参段・3年・経営・倉敷高)
山本 翔一 (参段・2年・経営・倉敷高)
嘉田 皓翔 (参段・2年・経営・大社高)
石賀 仁 (参段・1年・法・大社高)
丸尾 悠太 (参段・1年・法・岡山商大附属高)
長谷川 慶 (参段・1年・法・三次高)



(剣道部顧問 岡部 泰正)

CONTENTS

<商大トピック>

- 学科トピックス ●ローターアクトクラブ活動状況報告 ●FPコース・キッズマネー教室開催
- 60周年記念事業 管理棟 安全祈願祭 ●湯原温泉「露天風呂の日」

<情報アラカルト>

- 陸上競技部・射撃部の戦績 ●学生相談室「Uni-Link」ご案内
- 新CM制作・公開 ●第60回商大祭開催予告

商大 トピック

Topic

1

2024年度学位記授与式

2025.3.22

2025年3月22日、第57回学位記授与式が挙行されました。411名の学部生、8名の大学院生、そして53名の留学生別科修了生が、午前10時の開式に向けて体育館に集まりました。

式は学生代表への学位記授与から始まり、学業や課外活動で優秀な成果を収めた学生への表彰が行われ、井尻学長から式辞が述べられました。続いて、来賓として一般社団法人岡山経済同友会 代表幹事 梶谷俊介様より祝辞をいただきました。

在学生代表として、経営学部経営学科2年 畝山知大さんが送辞を述べ、卒業生代表として法学部法学科 友松杏美さんが謝辞を述べました。

式典終了後、学生たちは各ゼミに分かれて担当教員から学位記を受け取り、キャンパス内外で記念撮影を行うなど、恩師や友人たちと卒業の喜びを分かち合う姿が見られました。

(総務企画課)

Topic

2

2025年度入学宣誓式

2025.4.3

2025年4月3日、春の穏やかな陽気の中、520名の新入生が新たな門出を迎え、体育館にて入学式が執り行われました。

式では、井尻学長による式辞の後、来賓として国立大学法人岡山大学 学長 那須保友様、瀬戸内市長 武久顕也様より祝辞が述べられました。

続いて、在学生代表として経営学部経営学科3年 畝山知大さんが歓迎の言葉を述べ、入学生代表として経営学部商学科 尾関杏さんが宣誓を行いました。

式典終了後には、新入生歓迎講演会が開催され、株式会社異設計コンサルタント 代表取締役 光井謙二様による「人間力を磨け」と題した講演が行われました。新入生たちは、これから始まる大学生活への期待を胸に、真摯な表情で耳を傾けていました。

午後からは、早速新入生オリエンテーションが実施され、新入生の皆さんにとっては、緊張と希望に満ちた一日となりました。

(総務企画課)

Topic

3

経済学科新入生合宿

2025.4.5-4.6

4月5日・6日の2日間、岡山市立少年自然

の家にて経済学科新入生を対象とした合宿を実施しました。この合宿は友人づくりや大学生活へのスムーズな適応を支援することを目的とし、経済学科独自の取り組みです。



プログラムでは、今年度初の試みとなるダンスを通じたチームビルディングをはじめ、ゲームによる経済学的な思考の体験、カレー作り、大学生活の心得についての講義、ディスカッションの演習など、多彩な内容が展開されました。

特にダンスでは、最初は緊張していた学生たちが、振り付けを話し合いながら進めるうちに自然と打ち解け、笑顔と会話が広がっていききました。また、班で協力してカレーを作る過程では互いに声をかけ合いながら役割分担が進み、チームワークの大切さを実感する様子が見られました。

今後の学生生活に向けて良いスタートが切れた2日間となりました。

(経済学部 准教授 熊代 和樹)

Topic

4

法学部・新入生歓迎イベントを開催しました

2025.4.10、4.17、4.24

4月の「教養演習Ⅰ」の時間に、法学部の1年生を対象とした新入生歓迎イベントを開催しました。これは、本学の法学部に入学して間もない1年生が大学の施設を知ること、大学での仲間をつくって学生生活になれることを目的として、毎年行っているものです。

まず、4月10日(木)と17日(木)の4時限目に学内「謎解き」ウォークラリーを実施しました。今回は、新校舎に移転された部署・設備にもチェックポイントを設け、それぞれの場所に置かれている問題にチームで取り組んでももらいました。また、4月24日(木)の4時限目には、ゼミの垣根を越えた交流会とグループワーク(月からの脱出ゲーム)を行いました。これらのイベントでは、上級生も司会進行や運営補助にかかわりました。

1年生からは、今回のイベントについておおむね高い評価を得られ、「仲間たちとの仲が深まった」「楽しかった」などといった感想が寄せられました。

(法学部長 白井 諭)

Topic

5

春夏で盛り上がる「ひなせカキフェス」開催

2025.4.20、6.1

本学が協働する日生カキオコまちづくりの会や備前観光協会、日生町漁協等が主催する牡蠣イベント「ひなせカキフェス」が、今年も春(4月20日)と夏(6月1日)に備前市日生町の五味の市で開催されました。これは、「日生は年中カキが楽しめるまち」という地域ブランドを形成し、一年中多くの人々が訪れるまちを目指して実施されるものです。春は学生27名、教職員7名が、夏は学生11名、教職員6名が参加。トヨタレンタリース新岡山さまの従業員や地域の方々と連携し、アンケート調査、店舗運営協力、駐車場誘導などのボランティア活動を行いました。学生参加者の中には商大ローターアクトクラブからも5名の学

生が加わり、門脇教授・吉田教授の引率のもと、地域イベントの運営に貢献しました。日生の岩ガキを始め、冷凍カキを使った多彩なメニューが並び、会場は多くの来場者でにぎわいました。本学は取り組みに、引き続き協力していきます。

(経営学部 教授 三好 宏)

Topic

6

活発に活動するローターアクトクラブの状況報告

2025.5.7

岡山商科大学ローターアクトクラブ(RAC)は、2025年5月7日に認証状伝達式を終え、正式に活動を開始しました。クラブの活動方針には「共存共栄」を掲げ、学内での仲間づくりと地域社会とのつながりを大切にしながら、多彩な活動を展開しています。学内活動では、「大学生活を楽しもう」をスローガンに掲げ、学生同士の交流を促進。6月20日には「学内お寿司づくり大会」を開催し、「友達を作ろう!」をテーマに多数の一般学生が参加し、日本の食文化を楽しみながら親睦を深めました。また、学外では「社会貢献で自分を磨こう」を合言葉に、地域と連携したボランティア活動を実施。7月12日には、岡山市奉還町で開催された大学コンソーシアム岡山主催の「エコナイト」イベントに参加し、大学職員とともに「こども射的」コーナーを運営して、リサイクルの大切さを子どもたちに伝える取り組みを行いました。



今後も活動予定が盛りだくさんです。海岸清掃や、新天地育児院での子ども祭り出店、「世界ポリオデー」に合わせた募金活動などを予定しています。市町村、地域団体、そしてロータリークラブの皆様からも多くのご支援やお声がけをいただいております。今後さらに活動の幅を広げてまいります。私たちは、より多くの方々の期待に応えるため、組織体制を強化し、引き続き精力的に取り組んでいきます。

(経営学部 教授 門脇 一彦)

Topic

7

FPコース・キッズマネー教室開催

2025.6.1

毎年恒例の「日ようび子ども大学(大学コンソーシアム岡山主催)」が6月1日(日)に開催され、本年度も経営学部商学科のFPコース生が「キッズマネー教室」を行いました。FPコースの伝統行事となっている当プログラムは、小学生がゲーム感覚で「目標に向けたおこづかいの貯め方、使い方」の体験学習ができるよう、金融リテラシーマップに基づいたシナリオの考案から当日の運営までを学生主体で行う金融リテラシー教育プログラムです。



2ヵ月間の準備期間を経て、FPコース1・

2年次生15名が参加しての開催となりました。本年度は会場がライフパーク倉敷に変更されたこともプラス材料となり、参加児童数は予想を遙かに上回る43名(保護者30名)となりました。自ら率先して参加してくれた児童も多く、保護者からも「目的を持ったお金の貯め方や使い方について学べたことが良かった」との感想もいただき、小学生に対する金融リテラシー実践教育の重要性をあらためて実感しました。2年生がプログラム内容を大幅にバージョンアップさせてくれたことも大成功の要因です。今後もこの伝統行事を継承させ、さらに発展していくことを期待しています。

(商学科フィナンシャルプランニングコース
海宝 賢一郎)

Topic 8

ホテルのタペ in 北房

2025.6.14

「日本一のホテルの里」の真庭市北房では、毎年ホテルが飛び交う6月に「ホテルのタペ」というイベントが開催されます。今年は6月14日に実施され、韓国からの留学生2名(内短期留学生1名)を含む経営学部6名の学生が参加。トヨタレンタリース新岡山さまの協力も得て、子供たちを対象とした「ランタンづくりワークショップ」を行いました。ホテル観賞では、懐中電灯やスマホの灯り、車のライトなど強い光をホテルに当てないというマナーが要求されますが、なかなか浸透していないのが実情です。そこでこのワークショップは、ホテルにもやさしい赤色に灯る世界で一つだけしかないランタンを制作し、それで足元を照らしながらホテルを楽しんでもらうという、観賞マナー向上の啓発活動も兼ねています。ランタンは、プラスチックカップに絵や模様を施し、LEDライトを入れて割りばしに吊るすという手作りのもので、特に小さなお子様に好評でした。雨天にもかかわらず76組が来場し、学生たちは丁寧にサポートを行いました。参加費の一部はホテル保存会への寄付に充てられ、地域のホテル保護活動にも貢献しました。今後も本学は、地域と連携した活動を継続していきます。

(経営学部 教授 三好 宏)

Topic 9

60周年記念事業 管理棟建設に向けて安全祈願祭を執り行いました

2025.6.20

岡山商科大学では、創立60周年記念事業の一環として、新校舎(教育研究棟、管理棟)の建設を進めており、2025年2月には教育研究棟が無事竣工し、学生たちの新たな学びの場として活用が始まっています。

これに続き、2025年6月20日(金)には、新管理棟の建設に向けた安全祈願祭(起工式)を執り行いました。

当日は、宗忠神社の宮司を斎主を迎え、祭壇が設けられた会場には、本学関係者および設計・施工関係者が参列。大学からは井尻学長、副理事長、副学長、事務局長らが出席し、設計を担当する木村設計、施工を担う蜂谷工業からも代表者が参列しました。

式典では、修祓、祝詞奏上、玉串奉奠などの神事が粛々と進められ、鍬入れの儀では、関係者がそれぞれの役割を担い、工事の無事を祈願しました。式の終盤には、関係者による乾杯が行われ、今後の工事の安全と順調な進捗を願いました。

新管理棟は、大学運営の中枢を担う施設として、より効率的で快適な環境づくりを目指して設計されています。60周年という節目にふさわしい新たな拠点として、今後の大学の発展を支える重要な役割を果たすことが期待されています。

(総務企画課)

Topic 10

湯原温泉「露天風呂の日」の催しへの協力

2025.6.26

美作三湯のひとつとして有名な湯原温泉では、6月26日を語呂合わせで「露天風呂の日」として、湯の恵みに感謝する神事を行っています。温泉街の通りに面した薬師堂から薬湯(源泉)を分院を経由して砂湯まで運び、温泉郷内の他の源泉から運んできた湯とともに砂湯へと注ぎます。本学では、十数年にわたってこの行事への補助活動を行っており、本年度も経営学部商学科の学生たちが巫女やお付きに扮して、神事に加わりました。また、当日は温泉をモチーフにした「温泉むすめ」のパネルが披露され、夜には「砂湯プールフェス」という砂湯をプール化してライトアップするという新しいイベントが行われました。こうした活動に参加する中で、学生たちは、ある部分はそのままに、ある部分は新しく形を変えて「伝統行事」が地域の人のびとの創意工夫を通じて維持されていく様子を自らの体験を通して学んだようでした。来年も多くの学生が参加することを期待しています。

(経営学部 准教授 杉本 敦)



Topic 11

教養演習プレゼンテーション大会

2025.7.17

経営学科は7月17日(木)に6つの教養演習(1年生ゼミ)が合同でプレゼンテーション大会を実施しました。今回のプレゼンテーション大会の報告内容は「岡山商科大学の学修システムや施設などに関する報告」と「岡山の風土に関する報告」に大別することができ、そのそれぞれで学生の視点あふれる報告でした。前者の報告は毎日違うキッチンカーが来て色々なものが昼時に食べられることや将来の目標に向けて学修面でどのようなサポート体制があるのかなど岡山商科大学を高校生に紹介する内容でした。後者の報告は岡山の方言(備前弁・備中弁・美作弁)の違い、岡山の郷土料理(デミカツ丼・ばら寿司・ひるぜん焼そば・えびめし)、岡山の祭り(うらじゃ)といった岡山で学んでいるのであれば是非知っておきたい内容でした。いずれの報告も学生達は教養演習で学んだ知識をもとに素晴らしい報告を行っていました。

(経営学科長 内田 浩徳)

Topic 12

日本私立学校振興・共済事業団「若手・女性研究者奨励金」 本学初めての採択について

若手・女性研究者奨励金は、「若手研究者奨励金」(39歳以下の研究者を対象)と「女性研究者奨励金」(女性研究者対象、年齢制限なし)の2つの奨励金制度で構成されており、日本私立学校振興・共済事業団が、研究者自ら考案した研究計画を実現する機会を提供することで、私立大学等が取り組む特色ある多様な教育・研究を振興し、次世代の担い手となる人材を育成することを目的として、平成30年度から実施している制度です。本奨励金は趣旨に賛同した企業からの寄付金等を財源としており、奨励金が交付された研究の結果(実績報告)は、支援者(寄付企業法人等)をはじめ、広く社会一般に公開されます。

このたび、「2025年度女性研究者奨励金」に応募した本学教員が、選考の結果、本学として初めて採択され、2025年度内に実施する研究を対象として奨励金の交付を受けました。

研究者が科学研究費助成事業をはじめとする競争的研究費及び外部研究費を獲得し、自らの研究を推進することは、今日の研究活動において不可欠な要素となっています。本学では、教員が安心して研究に取り組めるよう、今後必要な体制整備と支援を継続的に行ってまいります。

奨励金種類	研究課題	研究者(所属)
女性研究者奨励金	高度基幹化非正社員が知覚する心理的契約	林部 由香 (経営学部・助教)

(総務企画課)

Topic 13

科学研究費助成事業への取り組み

研究種目・期間	研究課題	研究者(所属)
若手研究 2021～2025	植民地期ベトナム南部の米輸出の展開と地域内消費—アジア米貿易の動向に注目して—	池田 昌弘 (研究代表者) (経済学部・准教授)
基盤研究(C) 2022～2025	「現代における診療拒否の諸相」の解明を通じた医療提供及び患者支援に関する研究	栗屋 剛 (研究分担者) (法学部・特任教授)
基盤研究(B) 2022～2025	電磁気現象の集束及び増幅に着目した渦電流探傷システムの開発	箕輪 弘嗣 (研究分担者) (経営学部・准教授)
基盤研究(B) 2022～2025	LGBTQ当事者の家族形成実現とライフプラン教育の社会実装への相互深化モデル形成	栗屋 剛 (研究分担者) (法学部・特任教授)
基盤研究(C) 2023～2026	未来のガリレオ育成のための天文教育—連星系理論に基づく食連星の物理量導出—	佐々井 祐二 (研究代表者) (経営学部・教授)
基盤研究(C) 2024～2026	感染症流行時等、患者・家族への医療者・介護者のあるべき接遇の倫理的法的社会的研究	村岡 潔 (研究代表者) (法学部・客員教授) 福永 憲子 (研究分担者) (法学部・研究員)
基盤研究(C) 2024～2026	「観光による地域活性化」にむけた顧客志向の受容プロセスの解明	三好 宏 (研究分担者) (経営学部・教授) 大石 貴之 (研究分担者) (経営学部・准教授)

(総務企画課)

2025年度前期 岡山経営者論について

岡山経営者論は、(一社)岡山経済同友会のご協力のもと、ボランティアプロフェッサーによる講義を1996年から行っています。

前期の岡山経営者論では「街づくりと地域を考える経営」をテーマに(株)岡山コンベンションセンター・代表取締役社長・小野典生氏、(株)良品計画地域商社・いつものもしも担当・工藤浩樹氏、岡山市都市整備局 都市・交通部交通政策課 課長補佐・秋永淳一郎氏、岡山市商店会連合会・会長・黒田浩一氏、岡備 HD (株) まちづくりカンパニー・杜の街プラザ館長・佐藤佑哉氏、the continue.・代表取締役・牧沙緒里氏、もんしーファーム・代表・津田貴史氏・津田彩子氏、レブタイトル(株)・代表取締役・丸尾宜史氏、(株)ありがとうファーム・取締役副社長・馬場拓郎氏、山陽SC開発(株)・代表取締役社長・福田知明氏、営業部・横田龍氏にご登壇いただきました(登壇順)。

企業、行政等の組織のお話から、持続可能なモデルとして岡山駅周辺の再開発や商店街のあり方、地域での特産ブランド・まちづくり、多様な交通のハードや情報としてのソフトのネットワーク連携の重要性、起業家精神について、登壇者の豊富な経験をもとにご講義いただき、将来、社会に巣立っていく受講学生からも、これからの岡山の地域資源のモノやコトの活用・考え方について深く学べる点から大変好評でした。後期も引き続き、新たなテーマとして「将来を考える経営」について地域でご活躍している方々にご登壇いただく予定です。

(経営学部 西 敏明)

オープンキャンパス 2025を開催しました

2025.6.14、7.13、
8.30、9.27

今年度は6月14日(土)、7月13日(日)、8月30日(土)、9月27日(土)にオープンキャンパスを開催し、いずれの回も県内外から多くの方にご参加いただきました。

オープンキャンパスでは、ミニ講義をはじめ、在学生・卒業生によるトークセッションや学生生活紹介、ゼミ活動紹介など、毎回内容を変えて各学科の魅力をPRしています。

参加者アンケートでは、「校舎がとても綺麗で良い雰囲気でした」、「大学生活が楽しみになりました」、「講義の内容が面白かったです」といった感想をいただきました。オープンキャンパスを通じて、新校舎の設備や、商大生の実際の様子をお伝えできたのではないかと思います。

学生スタッフからは、「初対面の大勢の高校生とその保護者の前でプレゼンテーションは、授業でのプレゼンテーションとは違った緊張感があり、いい経験になりました」との声がありました。

またオープンキャンパス以外の平日に、本学では高校単位での大学見学も受け入れています。大学見学会では、模擬授業体験や校舎見学、学生食堂での昼食体験が可能です。今年度は新校舎内にオープンしたファミリーマートも好評で、来学した高校生はお菓子やホットスナックを買って、皆さん自由に楽しんでいました。

10月25日(土)には、大学祭との同時開催で入試説明会を実施する予定です。これ以外にも、個別での大学訪問のほか、LINEやZoomでの個別相談を随時受け付けています。入試課までお気軽にお問い合わせください。(入試課)

玉野市フィールドスタディ

地域と共に歩む実践的学び

2023.4.1～、2025.4.1～

番田芋プロジェクトの進捗報告(4)、いとみかん。プロジェクトの始動

玉野市番田地区の特産「番田芋」を活用した地域ブランディングに挑む、番田芋プロジェクトに参画して3年目を迎えました。本プロジェクトは地元企業と連携した「番田芋フロランタン」の商品開発から始まり、昨年度は規格外の番田芋を使った芋焼酎のリブランディングを行いました。この春、経営学部1年生が大勢加わったサークルIMOラボは、「人と人をいもで繋ぐ」をスローガンに県内各地のイベント出店を通じて、番田芋の魅力を発信し続けています。6月、恒例となったサツマイモの作付けに経営学部生20名が参加し、生産者との交流会も開催しました。また、若い世代に番田芋を知ってもらおうと、玉野市立学校給食センターと共同で番田芋を使ったメニューを企画しています。11月の提供に向けて、学生は給食日よりPR動画も制作中です。

さらに、今年度から新たに「いとみかん。プロジェクト」が始まりました。同市大藪地区で栽培される「大藪みかん」のPRと新規顧客層の開拓を目指して、商学科2年生16名がもんしーファーム(みかん農家)らと連携しながら、新商品の開発を進めています。この取り組みは岡山市の令和7年度学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクトに採択され、10月には中間報告会を控えています。

両プロジェクトの今後の展望も明るく、玉野市および天満屋との新たな連携により、岡山県のアンテナショップ(とっとり・おかやま新橋館)で販売する商品を考案中です。学生たちは市場調査から商品開発、販売に至るまで、実践的なマーケティングを中心としたビジネススキルを身につけながら、地域課題の解決に取り組んでいます。この様子は、山陽新聞デジタル(2025年6月1日付)や玉野市広報誌(2025年8月号)においても紹介されています。(経営学部 助教 西 春奈)



「たまのスター」
Vol.16
オンライン記事は
こちら



ばんだ農園にて作付け(2025年6月7日)

エッセー 数珠つなぎ

異国で出会ったもうひとつの異国の味～クンピル～

経営学部 経営学科 助教
林部 由香

学部生時代と大学院生時代、それぞれでドイツ留学を経験しました。海外生活での最大の楽しみは食という方も多いと思いますが、私もそのタイプで、日本ではあまり馴染みのない様々な食材や料理をたくさん楽しみました。そんな中で、私が特に気に入ったのは、伝統的なドイツ料理ではなく、トルコ料理です。ドイツでは、人口の約3%をトルコ系移民が占めると言われており、街にはトルコ系の飲食店や商店が数多く存在します。そんな中「ドネルケバプ」はトルコ発のストリートフードとして、ドイツでも確固たる地位を築いています。私が住んでいたベルリンには、常に大行列をつくっている有名ケバプ店も存在します。

ただ、私が最も心惹かれたトルコ発ストリートフードはドネルケバプではなく、「クンピル」という名前の食べ物です。まず、ふかした巨大なじゃがいもを真ん中から開き、そこにバターをいれてマッシュします。その上に、コーン、豆、ソーセージ、オリーブ、色とりどりのピクルス、クスクスのサラダ、ヨーグルトやトマトのソースなどを自由にトッピングして作ります。注文を受けてから目の前で作ってくれるので、「これはいらない」「これは多めに」など、店員さんとやりとりをしながら自分好みにアレンジすることも可能です。

ドイツで仲良くなったトルコ人留学生達に会うために、イスタンブールを訪ねたことがありました。私が、到着早々に「本場のクンピルが食べたい!」と宣言すると、友人たちは「トルコにはもっと美味しいものがあるのに、クンピルの?」と呆れ顔。彼ら彼女らにとっては、B級グルメですからね。でも、私はあの豪快なじゃがいも料理が、本当に心の底から好きなのです。日本でも食べられるところが増えてきたドネルケバプとは違い、残念ながら、クンピルを提供する店は日本にはほとんどありません。ああ、クンピルが食べたいなあ、よく思いを馳せている私のために、食べられるお店をご存知の方は、ぜひご一報ください。



ベルリンで食べたクンピル

キャリアセンター便り

採用難時代と就活の早期化・長期化及び二極化が深まる

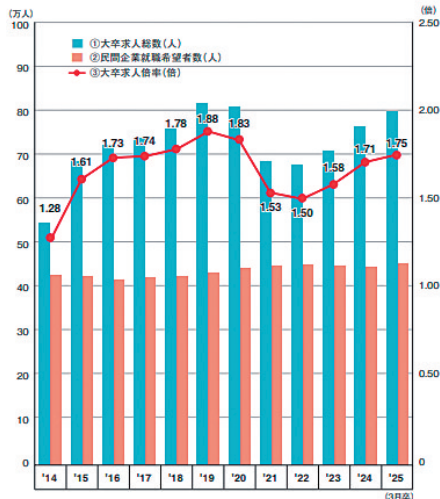
2025年卒の採用状況においては、大卒の求人倍率は1.75倍(図①)と引き続き「超売り手市場」(学生優位)に拍車がかかり、本学においても就職決定率は98.6%(全国平均98.0%)となりました。約6割の企業が採用数の目標を達成出来ず(図②)、2040年には労働人口は1,100万人不足するとの推計が出ています。(図③)

学生においては61.6%の学生が卒業年次前年(3年次)の9月以前に就職活動を開始しており(図④)、実質就職活動期間は8.45ヵ月

と長期化の様相が更に深まっています。これらの要因として、3年次の夏期休暇などにオープンカンパニーや1dayインターンシップ等の「キャリア形成支援プログラム」への参加(図⑤)及びそれに伴う早期選考によるものです。一方で、就活早期化の波に乗れず、4年次生になっても就活をスタート出来ないという、二極化が進んでいるのも事実です。キャリアセンターでは、このような状況を注視しながら、引き続き一人一人の状況に応じたカウンセリング等を行っていきます。

図① 企業 大卒求人倍率は1.75倍。さらに高まる企業の採用意欲 学生

② 大卒求人倍率・求人総数・民間企業就職希望者数



※2021年3月卒の大卒求人倍率は2週間前と比べて、2月前回は1.72倍、6月前回は1.53倍であった
出典：①②リクルートワークス研究所「ワークス大学求人倍率調査」

図⑤ ③ 実質就職活動期間の平均

※就職活動終了者/数値同表

2025年卒

8.45ヵ月

2024年卒 7.87ヵ月

2023年卒 8.36ヵ月

2022年卒 7.55ヵ月

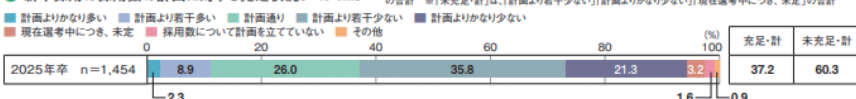
2021年卒 7.80ヵ月

※データ及び図の出典は「就職白書2025」(リクルート 就職みらい研究所)による。

図②

企業 約6割の企業が採用数の目標を達成できていない

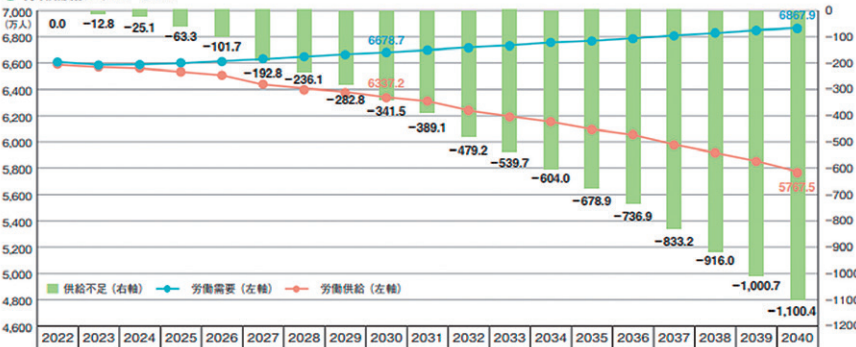
③ 新卒採用の採用数の計画に対する充足状況[12月時点]



図③

社会人 2040年に労働人口は1,100万人不足する

④ 労働需給シミュレーション



出典：リクルートワークス研究所「Works Report 2023 未来予測2040 労働供給制約社会がやってくる」

図④

学生 61.6%が、卒業年次前年9月以前に就職活動を開始

② 就職活動の開始時期 ※就職活動終了者/単一回答

年次	n	卒業年次前年												卒業年次				卒業年次前年9月までの累計	卒業年次前年9月までの累計(%)
		3月以前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	
2025年卒	1,527	16.3	10.0	7.1	11.4	7.0	6.4	3.3	4.5	2.8	4.1	3.6	4.3	7.8	4.0	1.7	1.4	4.2	61.6
2024年卒	1,525	12.5	8.5	5.6	13.1	5.5	7.8	3.8	4.7	2.8	5.0	5.1	6.3	7.7	3.1	1.7	1.9	4.7	56.9

初の社会人レベルアッププログラムの修了者

本学では、社会人の方々に専門能力のレベルアップを目指していただく目的で「社会人レベルアッププログラム(履修証明プログラム)」を開講しています。当プログラムは、大学が開講している授業科目の中からテーマごとに6つの学習プログラムを用意し、その修了者に対して「社会人レベルアッププログラム履修証明書」を交付する制度です。

昨年の後期より、「生活の中の財産管理履修プログラム」を履修してくださった方が、1年間でFP関連の6つの授業を履修し修了されましたので、履修証明書を交付させていただきました。本プログラムで初めての修了者となります。

現在履修中の方もおり、今後も社会人の方が専門知識を身につけていただける良い機会として、継続してご提供していきたいと考えます。

以下に履修された方の感想をご紹介します。

「受講させていただきましたプログラムは、定年退職した直後の自分にとりまして、現在&将来ともに、とても役立つ内容でした。また、昨年の7月に帰国し、生活がどうなるか不安だったのですが、このプログラムのおかげで、生活リズムの安定化にもつながりました。この社会人履修プログラムには、とても感謝しております。」

(社会総合研究所 所長 海宝 賢一郎)



日本語・日本文化勉強会(実践学習講座)

日本語・日本文化勉強会は、日本人ボランティアと留学生が一緒におしゃべりをしながら、自然な環境で留学生の日本語力向上を支援する時間です。日本人ボランティアは留学生みんなが「たくさん話す」よう工夫しながら活動しています。

今期は韓国、中国、台湾からの留学生が参加しました。参加留学生からは「日本語で話せて楽しかった」「異なる国の友達と会って、面白い会話もできて、楽しい」「大切な友達ができて嬉しい」、ボランティアからは「留学生のみんなと話ができて楽しかった」「最初、きたときは緊張しましたが、今ではなんとか話せて楽しいなと思いました」「楽しく異文化交流ができ、自分の価値観も変えることができた」といった声が聞かれました。

日本語・日本文化勉強会の日本語ボランティアは実践学習講座(集中講義)として30時間の活動で1単位認定されます。留学生の日本語力向上だけでなく、ボランティア学生にとっても異文化交流を通じて成長できる時間です。(経営学部 教授 松浦 英佐子)



人事異動

(2025年1月～2025年4月現在)

種別	役職等	氏名	所属	日付
退職	教授	小松原 実	経営学部 経営学科	3月31日
退職	特任教授	佐藤 豊信	経済学部 経済学科	3月31日
退職	特任教授	福本 明	経営学部 商学科	3月31日
退職	准教授	横澤 幸宏	経営学部 経営学科	3月31日
退職	准教授	鬼頭 祐紀	法学部 法学科	3月31日
退職	准教授	星野 聡志	経済学部 経済学科	3月31日
退職	講師	渡辺 寛之	経済学部 経済学科	3月31日
退職	嘱託職員	上田 陽子	産学官連携センター	1月31日
退職	事務職員	鳥山 浩正	学生課	3月31日
退職	客員教授(高大連携アドバイザー)	松田 寿雄	商学科	3月31日
退職	参事(高大連携アドバイザー)	安野 修	入試課	3月31日

採用	准教授	手嶋 竜二	経営学部 経営学科	4月1日
採用	講師	吉原 陸	経営学部 商学科	4月1日
採用	講師	日笠 倫周	経営学部 経営学科	4月1日
採用	講師	田上 智也	法学部 法学科	4月1日
採用	講師	劉 政達	経済学部 経済学科	4月1日
採用	助教	伊藤 泰規	経済学部 経済学科	4月1日
採用	教授	大田 肇	法学部 法学科	4月1日
採用	教授	森川 公隆	経済学部 経済学科	4月1日
採用	教授	佐々井祐二	経営学部 経営学科	4月1日
採用	講師	森山 泰幸	経営学部 経営学科	4月1日
採用	講師	福岡 明広	経営学部 商学科	4月1日
採用	特任教授	岸本 雅之	経営学部 経営学科	4月1日
採用	事務職員	藤本 結衣	総務企画課	4月1日

種別	役職等	氏名	所属	日付
昇任	准教授	石原 憲	経済学部 経済学科	4月1日
昇任	教授	島田 伸夫	経営学部 商学科	4月1日
昇任	准教授	中山 秀木	法学部 法学科	4月1日
昇任	講師	宇田 康利	経営学部 経営学科	4月1日
昇任	次長	伍賀 千恵	社会総合研究所	4月1日
昇任	次長	王前 美重	法人事務局	4月1日
昇任	課長	遠藤みゆき	教務課	4月1日
昇任	課長	面手 昌樹	学生課	4月1日
昇任	課長補佐	橋本 真記	教務課	4月1日
昇任	課長補佐	韓 壮	入試課	4月1日
昇任	係長	永岡 大	学生課	4月1日
昇任	主任	中司 憲子	会計課	4月1日
昇任	主任	李 想	学生課	4月1日
昇任	主任	石田 和也	附属高校	4月1日
異動	事務職員	平田 純子	施設課	4月1日
異動	事務職員	西谷 諭	学生課	4月1日
異動	事務職員	伊谷 海帆	学生課	4月1日
異動	事務職員	森田 敏生	産学官連携センター	4月1日
異動	事務職員	奥田 寿生	図書課	4月1日
移籍	課長補佐	木村 秀規	キャリアセンター	4月1日

(総務企画課)

令和6年度決算(岡山商科大学)

資金収支内訳表

(単位:千円)

収入の部	
科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,870,917
手数料収入	22,163
寄付金収入	53,328
補助金収入	997,563
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	25,550
受取利息・配当金収入	350
雑収入	148,068
借入金収入	400,000
収入の部合計	3,517,939
支出の部	
科目	金額
人件費支出	1,173,584
教育研究経費支出	560,936
管理経費支出	204,812
借入金等利息支出	2,467
借入金等返済支出	15,000
施設関係支出	3,787,321
設備関係支出	470,358
支出の部合計	6,214,478

事業活動収支内訳表

(単位:千円)

	科 目		金 額
教育活動収支	収入	学 生 生 徒 等 納 付 金	1,870,917
		手 数 料	22,163
		寄 付 金	20,858
		経 常 費 等 補 助 金	304,311
		付 随 事 業 収 入	25,550
		雑 収 入	147,368
		教 育 活 動 収 入 計	2,391,167
	支出	人 件 費	1,179,759
		教 育 研 究 経 費	813,848
		管 理 経 費	253,426
		徴 収 不 能 額 等	0
		教 育 活 動 支 出 計	2,247,033
教育活動収支差額		144,134	
教育活動外収支	収入	受 取 利 息・ 配 当 金	350
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 収 入	0
		教 育 活 動 外 収 入 計	350
	支出	借 入 金 等 利 息	2,467
		そ の 他 の 教 育 活 動 外 支 出	0
		教 育 活 動 外 支 出 計	2,467
教育活動外収支差額		△ 2,117	
経 常 収 支 差 額		142,017	
特別収支	収入	資 産 売 却 差 額	0
		そ の 他 の 特 別 収 入	726,668
		特 別 収 入 計	726,668
	支出	資 産 処 分 差 額	60,216
		そ の 他 の 特 別 支 出	700
		特 別 支 出 計	60,916
特 別 収 支 差 額		665,752	
基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額		807,769	
基 本 金 組 入 額 合 計		△ 564,227	
当 年 度 収 支 差 額		243,542	

(参考)

事業活動収入計	3,118,185
事業活動支出計	2,310,416

(会計課)

陸上競技部：鮮やかに、ひたむきに。

日頃より岡山商科大学陸上競技部の活動に深いご理解と、多くのご支援をいただき感謝申し上げます。2025シーズン前半戦が終了し、「地方からの挑戦」のスローガンの下、選手たちは躍動しています。

「天皇賜杯第94回日本学生陸上競技対校選手権（通称、日本インカレ）」が63年ぶりに岡山で開催され、本学からは、5種目6名が出場しました。女子砲丸投に出場した奥山琴未（商3年）が初優勝を飾りました。彼女は、中学・高校と全国制覇を果たしていますが、ついに大学での偉業を成し遂げました。しかも、地元での全国制覇は、全日本中学選手権が岡山で開催された2018年以来2回目で、プレッシャーを跳ね除けての優勝は、岡山県民を感動の渦に巻き込みました。また、今年度から大学院経営学研究科に進学した、田中統也（院1）は、男子2000mにて本学史上初8位入賞を果たしました。笠岡工高時代、県大会出場が最高成績でしたが本学に入学後、目標に向かって、たゆまぬ努力を継続した結果、全国入賞することが出来ました。研究活動と共に競技も頑張っています。

岐阜県で開催された第109回日本選手権・リレー競技では、男子4×100mリレー（岩崎鵬春：商2。佐藤旭：経営2、坂本拓望：商3、田中統也：院1）が5位入賞で、2年連続の全国入賞を果たしています。短距離リレー種目は、毎年のように関東や関西の有名大学が入賞を独占するのですが、「鮮やかに、ひたむきに」努力を継続した学生たちの素晴らしい成果であり快挙でした。

その他、中四国学生対校選手権（通称、中四国インカレ）での優勝や多数の入賞、岡山県記録の樹立など陸上競技部の快進撃は続いています。現在、日本学生陸上競技連合の会員数は約2万人ですが、その頂点を目指すべく、選手・スタッフ一同、「ひたむき」に精進して参ります。今後とも温かいご声援をよろしくお願いいたします。（陸上競技部コーチ 秋山大祐）

国際試合への挑戦【射撃部】

岡山商科大学法学部2年の中山惇之丞（高梁城南高校出身）は、射撃競技において、国内外で着実に成果を上げています。高校時代にはビームピストル競技で全国大会優勝2回、国体準優勝という実績を残し、2024年4月に本学へ入学後、エアピストル競技へと転向しました。同年6月には日本学生選抜スポーツ射撃競技大会で3位となり、その後も着実に実力を伸ばしてまいりました。

同年10月に開催された「SAGA国スポ2024」ではファイナルに進出し、大会記録を更新して史上最年少での優勝を果たしました。この活躍が評価され、12月に栃木県で開催された「日本トルコ親善大会」には特別枠で招待されました。同大会では、パリオリンピックのエアピストル銀メダリストであるユスフ・ディケチ選手を破り優勝し、全国的に注目を集める結果となりました。

この大会は、翌年2月に開催された「アジアナショナルピストルカップ」の日本代表選考も兼ねており、中山は初の日本代表入りを果たしました。同大会ではデビュー戦ながら、13位という高成績を収め、さらに2025年5月にはドイツで開催された「ISSFジュニアワールドカップ」にも出場し、世界の同世代選手たちと競い合いました。8月にはカザフスタン・シムケントで行われた「第16回アジア射撃選手権」にも出場し、個人戦では序盤に4位まで順位を上げる健闘を見せましたが、後半にリズムを崩し19位でフィニッシュしました。また、岩手県警の佐々木選手と組んだミックスマッチでは23位という結果となりました。

そして今年も日本学生選抜スポーツ射撃競技大会に出場し、学連記録を更新して優勝しました。昨年の悔しさを胸に臨んだ大会で、見事にリベンジを果たしました。競技への真摯な姿勢と日々の努力が実を結び、さらなる成長を感じさせる内容となりました。

今後ともこれらの経験を糧に、より高い目標に向けて競技力の向上を図ってまいります。引き続き、中山惇之丞ならびに岡山商科大学体育会射撃部への温かいご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。（射撃部コーチ 西谷 諭）



学生相談室「Uni-Link」のご案内

本学では、学生の心身の健康と大学生活の充実を支援するために、学生相談室「Uni-Link」を開室しています。

「Uni-Link」では、公認心理師とサポーター（事務職員）が、学生のさまざまな悩みに対応しています。学業、友人関係、将来への不安、生活習慣など、相談内容に制限はなく、「ちょっと話を聞いてほしい」といった気軽な相談も歓迎しています。予約不要で立ち寄ることができるため、初めての方でも利用しやすい環境が整っています。

加えて、公認心理師との個別面談も可能です。よりじっくりと相談したい場合や継続的なサポートを希望する場合には、スタッフが状況に応じて対応いたします。

なお、相談内容は本人の同意がない限り外部に漏れることはなく、秘密は厳守されます。安心してご利用いただける体制を整えています。

開室時間は、毎週月曜日と金曜日の9:00～12:00です。時間内であれば、いつでも相談可能です。

学生本人はもちろん、教職員や保護者の方が「少し気になる」と感じた際にも、相談室の存在をお伝えいただくことで、早期のサポートにつながるがあります。

今後とも本学では、学生が安心して学び、成長できる環境づくりに努めてまいります。（学生課）

まずはお気軽にUni-Linkにお越しください

開室時間 【月・金】 9:00～12:00 ※予約不要

【お問合せ先】✉ unilink@po.osu.ac.jp

☎ 086-256-6696

学生相談室 Uni-Link

【場所】8号館2階

★公認心理師とサポーター（事務職員）が
あなたのお話を聴かせていただきます



商大塾による資格取得支援のご案内 ～学生の挑戦を後押しします～

商大塾では、学生の皆さんが将来の目標に向かって着実に歩みを進められるよう、資格取得に関する支援体制を展開しています。特に、資格試験に合格した学生に対しては、報奨金を支給しており、次のステップへのモチベーションにもなっているようです。資格取得に取り組む学生の目的はさまざまで、将来の職業に必要なスキルを身につけるため、自己研鑽として複数の資格に挑戦するためなど、それぞれの想いを胸に臨んでいます。

報奨金の金額は、資格試験の難易度等に応じて異なり、本年度、8月20日までの申請状況は下表のとおりです。

また、近年は、資格の有無にこだわらない傾向も見受けられますが、資格取得に向けた取り組みや努力の過程こそが、学生自身の成長につながり、高く評価される要素となりますので、積極的にチャレンジしてください。

商大塾では、報奨金制度に加え、資格取得に向けた個別相談や検定試験の申込受付など、学生の挑戦を多角的に支援しています。お気軽に商大塾までお越しください。

※報奨金の申請には要件があります。詳細は商大塾窓口でご確認ください。

「報奨金」申請状況

資格・検定試験	級	所属学科	人数
FP 技能検定試験	2 級	法 経営	1
		商	1
	3 級	法 経営	1
		商	2
日商簿記検定試験	2 級	法 経営	1
	3 級	経営	3
		商	1
教育職員採用試験（1 次）	商	経営	1
TOEIC（500 点以上）	経営	経営	1
秘書検定試験	2 級	経営	1

2025年8月20日現在

（社会総合研究所・商大塾）

ファミリーマート オープンについて

新校舎の完成にあわせて、これまでの売店に代わり、コンビニエンスストア「ファミリーマート」がオープンしました。明るい店内には、パンやお弁当、お菓子、飲み物などが揃い、授業や研究の合間に立ち寄れる「キャンパスの便利スポット」となっています。

ファミリーマートならではの魅力は、人気の「ファミチキ」をはじめとしたホットスナックや、季節ごとに入れ替わる新商品です。さらに、コピープリント、ATMなどのサービスも利用でき、キャンパス内で多くの用事が済ませられるのも大きな強みです。

学生の皆さんからは「昼食の選択肢が増えてうれしい」「小腹が空いたときにすぐ買えるのが便利」といった声が寄せられ、教職員の方からも「授業準備や会議の合間に利用できて助かる」との感想がありました。

学生課としても、ファミリーマートが新しい学び舎の日常に溶け込み、皆さんのキャンパスライフをより快適で豊かなものにしていくことを願っています。今後も利用者の声を取り入れながら、環境整備に努めてまいります。（学生課）

営業時間 講義期間中 8:00～19:00(土・日・祝を除く)

新校舎11号館の魅力を伝えるCMを制作・公開

2025年2月に竣工した岡山商科大学の新校舎「11号館」。その魅力を広く発信するため、本学では新たなCMを制作しました。

撮影には、本学学生や外部協力者など30名以上のエキストラが参加。校舎内の魅力的な空間にエキストラを配置し、国内有数の技術を持つドローンパイロットによる超高速飛行で、臨場感あふれる映像が展開されました。最後には別のドローンによる外観撮影で、11号館の全体像を美しく映し出しています。

映像制作は、岡山出身の映像ディレクター・映画監督である安井祥二氏が担当。TVCMや企業プロモーション映像を手がける一方で、自主映画制作にも力を注ぎ、国内外の映画祭で数々の受賞歴を持つ実力派です。今回のCMでも、空間の魅力を最大限に引き出す演出が光りました。

完成した映像は、岡山・香川の民放5局に加え、YouTube、TVer、ABEMA TVでも放映され、多くの方々に本学の新たな学びの場の魅力を届けています。（総務企画課）



第60回商大祭

今年のゲストは!『梶裕貴トークショー』10月25日(土)11:30開場/12:00開演

価格:2,500円 チケットぴあ → Pコード「657-803」

ローソンチケット → Lコード「62984」

第60回大学祭「Rocked You-60年の商大祭史を、Again-」を下記のとおり開催します。学生や地域の皆様と一緒に、新しい友達やコミュニティと出会う絶好のチャンスです!ご家族や友人と一緒に、素晴らしい思い出を作りましょう。

また、本年度は大学創立60周年の節目であることから、記念企画や多彩な催し物やステージパフォーマンス、美味しいフードブースが満載の大学祭を企画しています。

皆様のご来場を心よりお待ちしております!

開催日:2025年10月25日(土)、26日(日)の2日間

会場:岡山商科大学(岡山市北区津島京町2-10-1)

『Instagram』



『商大ブログ』



ゲスト 梶裕貴
(トークショー)

2026年度 入試日程

岡山商科大学の2026年度入試日程は次のとおりとなります。また、各種特待生制度も用意しています。詳細は、本学HPにてご確認ください。

総合型選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
	法学部 経済学部 経営学部	第1回(専願)	①全学科共通課題に対するレポート	10月18日(土)	本学	9月22日(月)～10月8日(水)	11月4日(火)
		第2回(専願・併願制選択方式)	③面接・口頭試問	2月13日(金)	本学	1月5日(月)～2月2日(月)	2月20日(金)

学校推薦型選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
	法学部 経済学部 経営学部	指定校推薦	前期日程(専願)	11月22日(土)	本学・沖縄	11月1日(土)～11月7日(金)	12月1日(月)
			後期日程(専願)	2月19日(木)	本学	2月2日(月)～2月13日(金)	2月27日(金)
		専門能力推薦A(一般型)	前期日程(専願)	11月15日(土)	本学	11月1日(土)～11月7日(金)	12月1日(月)
			後期日程(専願)	2月7日(土)	本学	1月5日(月)～1月26日(月)	2月13日(金)
		専門能力推薦B(部活動スポーツ推薦型)	前期日程(専願)	11月23日(日)	本学・沖縄	11月1日(土)～11月7日(金)	12月1日(月)
			中期日程(専願)	2月13日(金)	本学	1月23日(金)～2月2日(月)	2月20日(金)
	法学部 経済学部 経営学部	一般公募制推薦	後期日程(専願)	3月13日(金)	本学	2月27日(金)～3月6日(金)	3月23日(月)
			前期A日程	11月15日(土)	本学・姫路・鳥取 松江・広島・福山 山口・徳島・高松 松山・高知・那覇	11月1日(土)～11月7日(金)	12月1日(月)
			前期B日程	11月16日(日)			
			後期日程	12月13日(土)	本学	11月24日(月)～12月2日(火)	12月19日(金)

一般選抜	学部	試験区分	選考方法	試験日	試験会場	出願期間	合格発表日
	法学部 経済学部 経営学部	一般入試前期A日程	①選択2科目(200点)	2月7日(土)	本学・姫路・鳥取 松江・広島・福山 山口・徳島・高松 松山・高知	1月5日(月)～1月26日(月)	2月13日(金)
		一般入試前期B日程	①選択2科目(200点)	2月8日(日)			
		一般入試中期日程	①選択2科目(200点)	2月19日(木)	本学	2月2日(月)～2月13日(金)	2月27日(金)
		一般入試後期日程	①選択2科目(200点) ②面接・口頭試問	3月13日(金)	本学	2月26日(木)～3月6日(金)	3月23日(月)
	法学部 経済学部 経営学部	大学入学共通テスト利用入試後期日程	①選択2科目(200点) ②面接・口頭試問	3月13日(金)	本学	2月26日(木)～3月6日(金)	3月23日(月)

後特別入試選抜	学部	試験区分	入試教科・科目	選考方法	試験日	出願期間	合格発表日
	法学部 経済学部 経営学部	大学入学共通テスト利用入試前期日程	国語、地歴・公民(「地理総合・地理探究」、「歴史総合・日本史探究」、「歴史総合・世界史探究」、「公共・倫理」、「公共・政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」から第1解答科目)・数学I(「数学I・数学A」、「数学I・数学II・数学B・数学C」から1科目)・理科(「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から第1解答科目)・外国語(「英語」(リスニングを含む)・「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目)・情報(「情報I」から2教科を対象とします)	個別試験は実施しません。高得点2教科を合否判定に使用します。(400点満点。大学入学共通テストでの配点が100点の科目は200点に換算します。)		1月5日(月)～1月26日(月)	2月20日(金)
		大学入学共通テスト利用入試中期日程				2月2日(月)～2月13日(金)	2月27日(金)
		大学入学共通テスト利用入試後期日程				3月2日(月)～3月10日(火)	3月23日(月)
	経済学部	大学入学共通テスト利用入試後期日程	数学I(「数学I・数学A」、「数学I・数学II・数学B・数学C」)から1科目を対象とします。	個別試験は実施しません。高得点1科目を合否判定に使用します。		3月2日(月)～3月10日(火)	3月23日(月)

*出願はすべてインターネット出願です。詳細については、学生募集要項でご確認ください。

●ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail/kouhou@po.osu.ac.jp